

大宜味

9 2026
月号
No.378



大宜味村公式LINE

@ogimi

大宜味村ホームページ

<https://www.vill.ogimi.okinawa.jp/>

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



2年連続記録更新!

撮影日: 8月16日(日)

撮影場所: かいぎんフィールド国頭

9月15日から21日までの7日間は「老人週間」です

老人福祉法では、毎年9月15日を「老人の日」、同日から21日までの7日間は「老人週間」と定めています。村では、多年にわたり社会の発展に尽力された高齢者を敬愛し、その長寿を祝うため敬老祝金の支給を行っています。



新百歳祝い者

氏 名	行政区等	氏 名	行政区等	氏 名	行政区等
大 城 ツ ル	やんばるの家	宮 城 キ ク	やんばるの家		

カジマヤー祝い者

氏 名	行政区等	氏 名	行政区等	氏 名	行政区等
平 良 俊 政	喜如嘉	福 地 甚 英	喜如嘉	稲 福 茂 夫	喜如嘉
大 城 神 信	大兼久	宮 城 美佐子	塩 屋	宮 城 キ ク	塩 屋
宮 城 長 順	塩 屋	手登根 恵 貴	田 港	上 地 安 廣	大 保
眞喜志 文 子	江 洲	金 城 幸 子	やんばるの家		

トーカチ(米寿)祝い者

氏 名	行政区等	氏 名	行政区等	氏 名	氏 名
平 良 早 苗	謝名城	平 良 嘉 盛	喜如嘉	大 城 利 光	喜如嘉
金 城 清	喜如嘉	玉 城 長 正	喜如嘉	宮 城 嘉 勝	根路銘
平 良 榮 吉	根路銘	島 袋 正 義	塩 屋	金 城 富 昌	塩 屋
大 城 馨	塩 屋	島 袋 好 子	塩 屋	大 村 セツ子	屋 古
吉 田 稔	田 港	親 川 ナエ子	白 浜	神 山 政 勝	有料おおぎみ
赤 嶺 澄 子	沖縄祈りの家				

※名簿は、令和8年8月12日現在となっています。

※早生まれの対象の方については、本人の意向によりお祝いする年度を調整しています。

シークワサー振興決起集会2026

8月3日(月)、大宜味村農村環境改善センターにおいて、シークワサー振興決起集会2026(主催：大宜味村シークワサー産地振興協議会 会長 友寄景善(大宜味村長))が開催され、農家、取扱事業者、行政、関係機関から約50人が集い、シークワサー振興の課題の共有を図り意見交換を行いました。会の初めには、友寄景善会長から、参加者全員で「シークワサーで乾杯!」で始まり、今シーズンのシークワサーの出荷が本格化する前に、「シークワサーの里・世界一の産地としての誇りを持ち、健康第一、熱中症対策もしながら、できる限り果実の取り残しが無くなるよう村ぐるみで頑張りましょう!」とあいさつがありました。

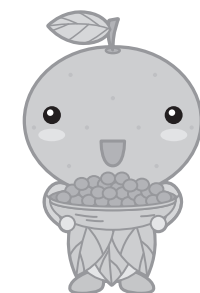
事務局からの説明では、シークワサーの取扱量は令和5年度、6年度は、1,300トンほどでしたが、昨年度は2,450トンを超えました。しかしながらその状況下においても果実が取り残されている樹園地も確認されておりました。

7月上旬に行った今年度の予測調査においては、「前年度と比較して59%の実の付き方で、取扱量としては約1,400トン」と大幅な減収の見込みであるとの報告がありました。

その後、栽培講習会を開催し、講師の沖縄県北部農林水産振興センター農業改良普及課 光部史将主任技師から、先進地視察で学んだ樹の植え方の手法や担い手育成、ドローン防除の有効性が確認されたことなどの説明がありました。

次に今回の決起集会では、グループワークを行い、村内の指導農業士や沖縄県北部農林水産振興センター農業改良普及課(地域農業総合指導事業)職員がファシリテーター(進行役)として指導にあたり、協議会が掲げるマンガラート(6月号広報誌掲載)の共有を行いました。さらに、「特に課題となっている果実の取り残しを無くし、生産量が5箇年平均2,400トン以上を達成するためには、どう行動していくか」について意見交換が行われ、「収穫したいが人員が足りない」などの率直な意見や、「収穫時期の応援隊となる人員確保」「企業との連携で修学旅行や観光体験のプログラムとして収穫体験ツアーを組むことはできないか」などの現況報告や意見、次年度に向けた提案などが出されました。

また、協議会では、収穫作業にかかる人員確保のための基本方針(農家「依頼人」と受託者「収穫作業を行いたい者」とが円滑に作業ができるよう約束事などを盛り込んだもの)を作成しており、農家及び関係団体等が積極的にマッチングできるようにと提案もあり、収穫作業能力の向上を図り、できる限り果実の取り残しを減らし、村ぐるみによるシークワサー振興で元気な村づくりに寄与できることが確認されました。



栽培講習会の様子



グループワークセッションの様子



高齢者インフルエンザワクチン及び高齢者新型コロナワクチン予防接種について

村では、高齢者インフルエンザワクチン及び高齢者新型コロナワクチンの予防接種を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。

【対 象 者】予防接種を受ける日において大宜味村に住所を有する方で、次の①か②に該当する方。

- ①満65歳以上で、自ら接種を希望する方
- ②60歳以上65歳未満の方であって、心臓、じん臓又は呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活活動が極度に制限される程度の障害を有する者及びヒト免疫不全ワクチンにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する方で、自ら接種を希望する方

【対象期間】令和8年10月1日～令和9年2月28日

【自己負担額】1,000円(高齢者インフルエンザワクチン及び高齢者新型コロナワクチン)

季節性(小児)インフルエンザワクチン予防接種について

村では、小児インフルエンザワクチン予防接種費用の一部助成を下記のとおり行いますのでお知らせいたします。村立診療所では申請手続及び窓口負担なしで接種することができます。その他の医療機関で接種した方は下記の「必要なもの」を持参し期限内に申請して下さい。

【対 象 者】接種日時点で本村に住所を有する方で、生後6カ月児から中学3年生まで

【接種回数】生後6カ月～12歳は2回

13歳～中学3年生は1回

【対象期間】令和8年10月1日～令和9年2月28日

【助 成 額】生後6カ月～12歳は1回目上限4,000円、2回目上限3,000円

13歳～中学3年生は上限4,000円

点鼻薬 2歳から中学3年生まで7,500円(1回)

【必要なもの】予防接種の領収書、申請者の印鑑及び振込口座がわかるもの(通帳等)

【申請期限】令和9年3月31日

【申請場所】大宜味村役場 福祉保健課



お問い合わせ先 福祉保健課(保険衛生係) ☎0980-44-3003

令和8年秋の交通安全県民運動の実施について

本運動は、広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的としています。

【期 間】令和8年9月21日(月)から同年9月30日(水)までの10日間

【主 唱】沖縄県交通安全推進協議会

【運動のスローガン】

「それいいね 夜道にきらり 反射材」

【運動の重点】

《全国重点》(全国統一の重点項目)

- (1)歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- (2)夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- (3)自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底



お問い合わせ先 総務課 ☎0980-44-3001

北部三村合同ワークショップを開催！

～ やめることから始めるDX (デジタルトランスフォーメーション) ～

7月22日(水)、大宜味村役場2階会議室にて、北部三村合同ワークショップを開催しました。対象者は大宜味村・国頭村・東村の職員で、今回は「やめることから始めるDX」をテーマに実施し、オブザーバーとして、沖縄県職員や名桜大学の皆様にもご参加いただきました。

今回のワークショップのねらいは、DX(業務のデジタル化による変革)の第一歩として、日頃の業務に潜む「ムダ」や「非効率」を洗い出し、これまでの慣習や不要な業務を「やめること」を考えることです。近隣自治体の職員同士が交流することで、客観的に業務を見直すきっかけや、意見を共有する場として企画されました。

当日は1グループ5名に分かれ、ムダと思われる業務をリストアップし、それらをどのように代替・効率化できるかについて、各グループで活発な議論と発表が行われました。

今回の合同ワークショップは、三村の職員同士の絆を深め、今後の業務効率化に向けて協力し合う関係づくりの貴重な一歩となりました。参加した職員は、グループワークで得たアイデアを各役場に持ち帰り、より良い住民サービスへつなげるための業務見直しを進めていきます。



結の浜海浜公園施設建築工事安全祈願祭

8月4日(火)、結の浜において「結の浜海浜公園施設建築工事安全祈願祭」が執り行われました。式には、村長をはじめ、教育長、村議会議長、村議会副議長、村商工会長、村観光協会理事、区長会長、役場職員、工事関係者などが参加し、結の浜海浜公園施設各工事の安全を祈願しました。今回の工事において、結の浜海浜公園内にシャワーやトイレ等が備わっている管理棟、日除けとなる東屋、駐車場等が整備されることにより、今後魅力ある観光地の形成が図られ、沖縄における観光客偏在の解消をとおして、北部地域全体の発展に寄与することが期待されます。式後の直会において友寄景善村長は、「本施設が完成することにより、安心・安全・快適に利用できる施設として今後の観光振興に大きく寄与することを期待している」と話し、「工事の施工においては、事故の無い安全な施工をして頂きたいと思う」とあいさつを述べました。



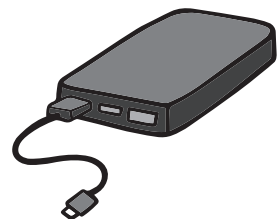
ゴミの収集についてお知らせです

モバイルバッテリーやリチウムイオン電池等のゴミ収集について

令和8年10月より、家庭で使ったモバイルバッテリーやリチウムイオン電池等につきましても、危険ごみの日（第2・第4土曜日）に収集が行われるようになります。

【ゴミを出す際の注意点】

- ・テープなどで端子部分を絶縁してください。
- ・透明または半透明袋に入れて出してください。
- （モバイルバッテリーやリチウムイオン電池等を乾電池と一緒に入れない）
- ※膨張・変形したものも収集対象となります。



ペットボトルの収集について

令和8年10月より、蓋、ラベルがついたペットボトルの収集は行いません。ペットボトルの蓋、ラベルをはがし収集日に出していただくようお願いします。



詳しい内容につきましては、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先 建設環境課（環境水道係） ☎0980-44-3280

「辺土名高校生と歩く！大保干潟の生きもの観察会」のお知らせ

大保川河口のマングローブや干潟で、辺土名高校生と一緒に生きものを観察してみませんか。

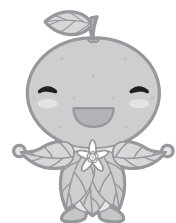
「大保干潟ユースガイド養成講座」を受講した高校生が、干潟の魅力や生きものの観察のコツを楽しく紹介します。

日時：9月27日（日）12:30～15:00

対象：北部三村の小中学生

※小学1・2年生は保護者同伴

定員：20名（先着順）



詳細は、学校から配布されるチラシをご確認ください。

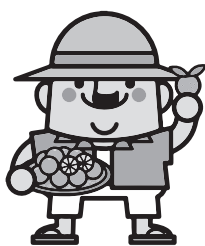
お問い合わせ先

企画観光課（観光係）
☎0980-44-3007

9月22日は「沖縄シークワサーの日」

沖縄ではシークワサーなどの伝統的な柑橘類を「クニブ」（九年母）と呼ぶことから、語呂合わせで9月22日は「シークワサー」の日と制定されました。シークワサーには、機能性成分として「ノビレチン」と「タンゲレチン」が含まれており、血糖値抑制、血圧抑制の効果が研究成果として発表されています。

また、その日を記念し、9月22日（火）に道の駅おおぎみやんばるの森ビジターセンターにおいて試飲会などのイベントを予定しております。村内外から多数のご参加お待ちしております。



相続等に関する無料相談会

行政書士による、相続等に関する無料相談会です。※お一人様30分～60分程度。要予約。

【相談例】

- お家や畑の相続手続きを放置している
- 元気なうちに不動産を子や孫などに譲り渡したい
- 空き家をどうしたらよいかわからない・・・など

日時：令和8年9月17日（木） 10時～17時

場所：大宜味村役場2階 小会議室

予約方法：相談希望の方は、お電話の上ご予約下さい。

主催：行政書士事務所 沖縄あいりす



お問い合わせ先 行政書士事務所 沖縄あいりす ☎090-9789-0261（受付：山城）

マイナンバーカードの申請及び受取のための 休日開庁のお知らせ

マイナンバーカードの申請・受取を下記日程で休日にも行います。仕事や学校で平日に来庁が難しい方は是非ご利用ください。

日時／令和8年9月27日（日）
9時00分～12時00分
場所／大宜味村役場 住民課

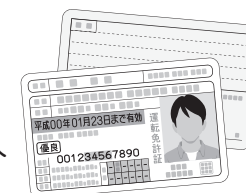
マイナンバーカードの申請希望の方へ

当日必要なもの

- ①身分証（運転免許証、旅券等1点。これらをお持ちでない方は健康保険証、年金手帳、社員証、医療受給者証等が2点必要です。）
- ②マイナンバーの通知カード（紛失している場合は紛失届を書いてもらいます。）
- ③住民基本台帳カード・マイナンバーカード（お持ちの方のみ）

※顔写真は役場でとるので証明写真は不要です。

※15歳未満の方は法定代理人の方と来庁下さい。



お問い合わせ先 住民課（住民係） ☎0980-44-3002

マイナンバーカードの受取希望の方へ

マイナンバーカード申請後、まだカードを受け取っていない方

当日必要なもの

- ①身分証（運転免許証、旅券等1点。これらをお持ちでない方は健康保険証、年金手帳、社員証、医療受給者証等が2点必要です。）
- ②マイナンバーの通知カード（紛失している場合は、紛失届を書いてもらいます。）
- ③住民基本台帳カード（お持ちの方のみ）
- ④マイナンバーカード交付通知書兼照会書（マイナンバーカード仕上がり後、役場から送付しているハガキ）

※15歳未満の方は法定代理人の方と来庁下さい。

令和8年度ハイサイ歯科健診について

沖縄県後期高齢者医療広域連合では、ハイサイ歯科健診を実施しております。

お手元にハイサイ歯科健診の受診券（8月下旬に発送）が届いた方は、受診券に同封されている歯科医院に電話予約の上、受診いただきますようお願いいたします。

期間：令和8年9月1日（火）から令和9年1月31日（日）

対象者：大宜味村にお住まいで令和8年4月1日時点で75歳から79歳の被保険者（ただし、要介護1から5の方、施設に入所中の方、長期入院者を除く）

費用：無料（受診期間内1回限り）



お問い合わせ先 沖縄県後期高齢者医療広域連合（事業課） ☎098-963-8013

9月24日～9月30日は「結核・呼吸器感染症予防週間」

結核

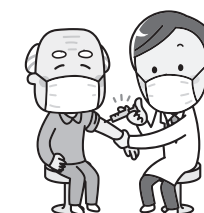
～結核は過去の病気ではありません～

せき・たんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続く場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

乳幼児が結核に感染すると重症化しやすいため、重症化予防のために、生後1歳までにBCG接種を受けましょう。

呼吸器感染症

咳や痰などの症状がある呼吸器感染症（インフルエンザ、新型コロナウイルス感染症、RSウイルス、細菌性肺炎など）を予防するには、手洗いや咳エチケット、換気などの基本的な感染対策が重要です。



お問い合わせ先 北部保健所（健康推進班） ☎0980-52-5219

令和8年(2026年)大宜味村むらづくり応援寄附

7月寄附金分使途内訳	件数	金額
産業の振興に関する事業	532件	10,099,000円
保健・福祉の充実に関する事業	186件	3,514,000円
教育・歴史文化の振興に関する事業	307件	6,144,000円
生活環境の整備に関する事業	389件	6,944,000円
大宜味村の豊かな自然環境及び世界自然遺産の保全と活用に関する事業	437件	8,624,000円
その他大宜味村を元気にする為に必要な事業	352件	7,059,000円

7月分 2,203件 / 42,384,000円 累計(1~7月) 7,389件 / 140,205,000円

県内外より本村にご寄附頂き心より感謝申し上げます。

村の人回

7月末現在

男 1,532人(-1)

女 1,348人(+3)

計 2,880人(+2)

【世帯数】1,697世帯(+1)

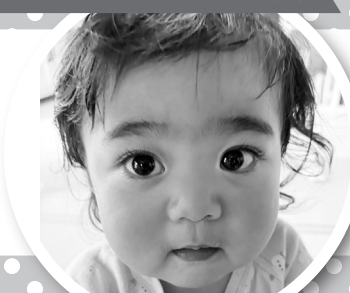
【出生】1人 【転入】11人

【死亡】5人 【転出】5人

※()内数は対前月比

9月生まれ

満1歳お誕生日おめでとう★



いとかず にいなちゃん

タンカー

祝い



たば みなせくん

お詫び

広報「大宜味」8月号について

8月1日発行の広報「大宜味」8月号(No.377)10ページに、訂正箇所がございますのでお詫び申し上げます。今後、同様の間違いがないよう、努めて参ります。
○10ページ(裏表紙) 村内あれこれ 村バレーボール大会女子の部の結果について
【誤】2位:塩屋 3位:謝名城 → 【正】2位:謝名城 3位:塩屋

9月

September

October

9月1日~10月10日

大宜味村カレンダー

1 火 ◆区長会 ◆(園)2学期始業式(乳児班)	22 火 ◆シーワーカーの日 ◆国民の休日
2 水	23 水 ◆秋分の日
3 木	24 木
4 金	25 金 ◆(園)お弁当会(4・5歳児)
5 土	26 土 ◆国頭郡ミニバスケット交歓会 ~27日
6 日	27 日
7 月	28 月
8 火 ◆村長・村議会議員選挙告示	29 火
9 水	30 水
10 木	
11 金 ◆(小・中)合同授業参観・講演会 ◆(園)避難訓練(火災・消火)	
12 土 ◆わんぱく④	
13 日 ◆県知事選挙 ◆村長・村議会議員選挙	
14 月	
15 火	
16 水	
17 木	
18 金	
19 土	
20 日	
21 月 ◆敬老の日	

10月

1 木 ◆区長会
2 金
3 土
4 日
5 月 ◆(小・中)振替休日
6 火
7 水
8 木
9 金
10 土 ◆(小・中)合同運動会

「これぐらいは大丈夫」が事故のもと!ご安全に!

シーワーカー等の収穫作業や草刈り・高所作業が増える季節です。農林水産省の安全研修資料から特に重要なポイントをまとめました。

脚立(三脚)使用の5つのポイント

①設置時にトントンと足を踏み込む:最下段に乗って体に重みをかけ、足を土に安定させます。
②天板に乘らない:転倒・滑落事故の原因に。必要に応じて高めの脚立を使用。
③開脚防止チェーンをかける:斜面や段差のある園地でも鎖を絶対に外さない。
④昇降時に物を持たない工夫:収穫カゴなどはヒモで吊り下す工夫を。
⑤脚立から身を乗り出さない:脚立をこまめに移動し、直近で作業を行いましょう。

刈払機(草刈機)事故防止のポイント

①防護具の徹底:「少しの間だから」と油断せずフェースガード・安全靴を必ず着用。
②作業前の環境確認:草むらに潜む穴・排水溝・小石・異物をあらかじめ確認。
③エンジンを切ってから作業:刃に草が詰まった時や離れる時は必ずエンジンを停止。
④斜面・のり面での体制維持:滑りやすい場所ではスパイク靴の着用や足場の確保を。

ご安全に今日も一日、ニコニコ無事カエル!

地域の皆さまで声をかけあい、安全で安心な農作業環境を作りましょう。

お問い合わせ先 農林水産課 ☎0980-44-3232

令和9年度 国頭地区行政事務組合 職員採用候補者試験のご案内

【試験日時】 令和8年10月24日(土) 09:30~

【受付期間】 令和8年9月1日(火)~令和8年9月29日(火)

試験区分	採用予定数	受験資格(※詳細は受験案内をご確認ください)
消防吏員	若干名	・高等学校を卒業した者(令和9年3月末までに卒業見込みの者を含む)、又はこれと同等以上の学力があると認められた者で平成9年4月2日以降に生まれた者、又は救急救命士免許の資格を有する者で平成5年4月2日以降に生まれた者。 ・国頭村、大宜味村、東村に住所を有する者、または本籍を有する者。 ・普通自動車運転免許以上の取得者(高校新卒者特例あり)で、採用後、大型自動車第1種免許を自費で取得できる者。 ・令和9年4月以降、管内に居住できる者。



URL:https://kunigami.xsrv.jp/

お問い合わせ先 国頭地区行政事務組合 総務課 ☎0980-41-5700

令和8年度 第2回 小中合同授業参観 学校保健委員会講演会のお知らせ

テーマ 『村ぐるみで幼児・児童・生徒一人一人の「学ぶ意欲(チャレンジ精神)」をはぐくむ』

日時 令和8年9月11日(金) 授業開始8:25 ~12:20終了
講演会①(小4~6とその保護者)9:20 ~10:05
講演会②(中1~3とその保護者)10:30 ~11:20

会場 大宜味小学校・中学校

講師 大塚 義也 先生(スクールカウンセラー/公認心理士)

小学1~3年生は①~④校時まで授業をします。
以前は各字で行われていた地域教育懇談会に替わる行事です。ですので村民どなたでも気軽に学校へ足を運び、子ども達を激励して下さい。
年間3回予定されており、次回は令和9年2月7日(日)を予定しています。

主催 大宜味村学力向上推進委員会

お問い合わせ先 大宜味村教育委員会 ☎0980-44-3006(担当:松川)

9 広報大宜味

広報大宜味 8



第76回大宜味村陸上競技大会

8月16日(日)、かいぎんフィールド国頭において、「第76回大宜味村陸上競技大会」が開催されました。この日は快晴で、強い日差しがさす中、トラック競技25種目、フィールド競技19種目において、各区の選手が力を競い合いました。

トラック競技では塩屋区代表のサバナ ブラディ選手(表紙)が女子800mにおいて2分35秒、女子3,000mでは11分53秒を記録し、去年に続いて2種目とも大会新記録を達成しました。

大会は、塩屋区が総合・一般女子の部・壮年の部において優勝を果たし、一般男子の部では大保区が初優勝を果たしました。



青切りシークワサー初出荷式



7月23日(木)、「令和8年度青切りシークワサー初出荷式」が開催され、友寄村長が出席しました。毎年、拠点産地である大宜味村・名護市・本部町の持ち回りで式が行われ、24回目となる今年の初出荷式は名護市勝山での開催となりました。

式ではシークワサーのハサミ入れも行われ、本格的な収穫シーズンの訪れを祝いました。

村民ギャラリー企画



村役場1階の村民ギャラリースペースにおいて、8月4日(火)から8月25日(火)の3週間、喜如嘉翔学校内を拠点として活動している芭蕉布協働工房ぱちぱちさんが令和7年度従事者研修の成果展を開催。研修生6名が各自で糸を積んで織った芭蕉布の作品が展示されました。

終活サポートセミナー



令和8年7月30日(木)に大宜味村役場2階会議室にて終活サポートセミナーが開催されました。

講話を通して、様々なお墓のカタチがあることや、葬儀に関して自分らしい終わり方を選択できる時代になったこと、終活は元気なうちに一度自分の人生を振り返る前向きな行為であるという事などを知るきっかけとなりました。

講師を務めた沖縄県メモリアル整備協会の東恩納さんから「供養とは忘れない事であり、カタチに拘らず個人を偲ぶ時間を大切にしてほしい」というメッセージが贈られました。

終活という暗く重たいイメージが、明るく軽くなる、心温まる時間となりました。

世界自然遺産登録 5周年記念イベント開催



「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録5周年を記念し、7月25日、26日の2日間、那覇市で「奄美・沖縄12市町村アイランドマルシェ」が開催されました。自然や文化、特産品などの魅力を発信することを目的に、大宜味村も参加しました。会場には多くの来場者が訪れ、各市町村の特産品販売や展示、ワークショップなどでにぎわいを見せました。